

創立110周年 スローガン	立教182年 活動方針
「創立110周年に向けて、 各教会が話し合い心を定めて、 一手一つで通ろう!」	「おやさまのひながたとは、 ようぼくを育て増やすこと」 ・初席者 104名 ・中席者280名

◇大教会巡教実施中◇
直属教会を対象に、6・7月巡回実施中

◇立教182年こどもおぢばがえり締め切り迫る!◇
少年会網走団 7月28日～8月1日 (5泊6日)
7月17日締め切り

◇学生生徒修養会(高校の部)◇
8月9日～15日 (7月25日締め切り)
親里ぢばで、全国の友と、この夏一番の思い出を作ろう!



発行所
天理教網走大教会
布教部出版広報掛
〒093-0073
網走市北3条西6丁目
TEL 0152-43-2227
FAX 0152-44-2227

大教会六月月次祭

大教会6月の月次祭は、12日午前10時から大教会長祭主のもと、執行された。

大教会長は祭文で、親神様の御守護に御礼申し上げた後、

「今月頭には、青年会・女子青年会が集まる中、初参拝の御守護と共に、無事各会の行事を終えさせて頂きましたことと厚く御礼申し上げます。又、来月には、早くもこどもおぢばがえりの時期を迎えさせて頂くことになりましたので、一人でも多くの子供たちが、参加の御守護を頂けますよう



神殿講話抜粋

神殿講話

藤山 重善 役員

現在、6・7月に渡り、直属教会を対象に、大教会巡教を行っている最中であり、今回の巡教の目的は、今年

度の大教会の活動方針、「おやさまのひながたとはようぼくを育て増やすこと」初席者104名、中席者280名の推進です。

しかしながら、昨年は大教会全体で初席者23名、中席者80名でした。この目標は、程遠い数と思われませんが、今から30年程前の教祖100年祭の年には、初席者の数が一年で32

名でした。今年の心定め3倍以上です。皆様の中でも当時の記憶が残っている方もおられると思いますが、そう大昔の事でもないのです。ではその当時と今は何が違うのでしょうか。一つ目は、

当時は会長だけではなく、教会に繋がる信者さん方が自分の身近な方に声を掛け、おぢばにお連れしていた、という事です。

ですので、ここにおられる皆様、特にようぼくの方には、どうかこの目標を真剣に考えて頂き、自分の周りの悩んでいる方に、話を聞いたり、おさづけを取り次がせて頂い

お願い申し上げます。私共は、心定め完遂に向け遅々として進まぬ状況ではありませんが、現状に足踏みだけはせぬよう、前へ前へと一歩ずつ半歩ずつでも進ませて頂く所存でございます。」と奏上した。

先人のご尽力と志を胸に

立教百八十四年(令和三年)八月二十九日(日曜)

網走大教会創立百十周年記念祭執行

創立110周年実行委員会

人の御守護	
中席	初席
6月	
4席	1席
累計	
32席	7席